

豊岡鞆が認定する廃漁網を再生して作ったトートバッグが 日本最大級の見本市「東京インターナショナル・ギフト・ショー」 「LIFE×DESIGN」アワードでグランプリを受賞

兵庫県鞆工業組合（住所：兵庫県豊岡市、理事長：衣川 英生）が豊岡鞆として認定する、廃漁網から生まれたトートバッグ「For the blue トート」が9月7日～9日に開催されました「東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2022 第12回LIFE×DESIGN」において、グランプリを受賞しました。



Totem Re Vooo for the Blueトートバッグ



豊岡鞆のメーカーが作る、多種多様な漁網バッグ

■全国規模の連携で生まれた環境配慮型トートバッグ

「For the blue」は、廃漁網を再生して作ったバッグコレクションです。当組合では2019年よりSDGs（持続可能な開発目標）の達成を目指す取り組みを検討。その中で日本財団が設立した、海洋ごみ削減などを目指す企業間プラットフォーム「ALLIANCE FOR THE BLUE」に参加し、廃漁網のアップサイクル事業が始まりました。

生地は北海道・道東エリアの漁網を回収し、愛知のリサイクル工場で溶かしてペレット（再生樹脂）化。東京の素材会社はそのペレットを糸に紡いで生地にし、豊岡でかばんに仕立てます。2021年に商品化し、これまでに豊岡鞆のメーカー9社がボディバッグやスクールバッグ、サコッシュ、トートバッグなど約27種を製作。そしてこのたび開催されました「東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2022 第12回LIFE×DESIGN」に出展したRec合同会社の「For the blue トート」がグランプリを受賞しました。当組合では、「100年後の子どもたちにも、恵の多い海を繋（つな）ぐ」をモットーに、これからはかばん作りに取り組んでまいります。

■グランプリ受賞製品概要

製品名：Totem Re Vooo for the Blueトートバッグ

価格：3万7,400円

カラー：ディープブルー、オーシャンブルー

商品ページ：https://shop.artisan-atelier.net/c/bag/toyooka_kaban/TRV1301



【豊岡鞆について】

「豊岡で生まれ、ものづくりの長い歴史と、職人の技術が生んだ、優れた鞆を消費者に安心して使っていただく」というコンセプトのもと、特許庁から2006年に認定を受けた地域ブランドです。豊岡市で作られたかばんの中でも兵庫県鞆工業組合に属し、組合が定めた基準を満たす認定企業によって生産され、さらに審査に合格した製品のみを「豊岡鞆」と認定しています。

ぜひ、貴社媒体でお取り扱い頂きますようお願い申し上げます。ご不明な点はお気軽にお問合せ下さいませ。